

ハンドピース・クリーニング

－ハンドピースの清掃・消毒方法－

お願い
本書は「オペレーターLite用ハンドピース」及び「オペレーターPRO用ハンドピース」のお手入れ方法について記載してあります。取り扱いについては必ずレーザー装置の取扱説明書をお読みください。

- 思わぬ事故、故障および損傷にいたることがありますのでご使用になる前に、必ず本書をお読みください。
- お読みになった後は、本製品の近くの見やすいところに大切に保管してください。

はじめに

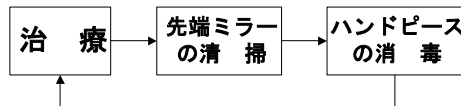
『先端ミラーが汚れると・・・』

ハンドピースの先端についている「先端ミラー」が汚れているとガイド光が『暗くなった』『見えない』『割れて見える』または『出力が弱くなった』などの原因となります。

『汚れたらどうすればいいのか・・・』

日頃の先端ミラーのお手入れが大変重要となります。日頃のお手入れをこまめに行ってください。

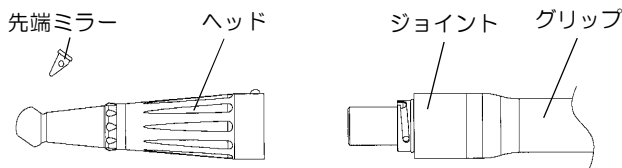
『お手入れの流れ』



△ 注意

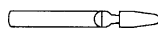
- ・出血を伴う治療をおこなった場合は必ず『先端ミラーの清掃』を行ってください。ミラー表面に付着した血液がレーザー照射により焼き付く可能性があります（落ちにくい汚れになります）。
- ・治療をおこなう前に必ず『ハンドピースの消毒』を行ってください。『先端ミラーの清掃』は治療後、毎回行ってください。

1. ハンドピースの構造



2. お手入れ用品

- ・ミラークリーナーチップ・・・10本（付属消耗品）
【別売 50本入<ヨシダコードNo. 509175>】



- ・洗浄液 [99.5%エタノール]
- ・消毒液 [70%エタノール]

※お手数ですが洗浄液/消毒液は医院でご用意ください。

3. ヘッドの滅菌

1. 滅菌はヘッドのみが可能です。
※ 先端ミラーは外す必要はありません。
2. 滅菌方法は高圧蒸気滅菌が可能です。
3. 滅菌を行う場合は必ずヘッド及び先端ミラーの清掃をおこなってください。
4. 滅菌を行う場合は必ず滅菌バック(袋)に入れてください。

○滅菌例

(例1)	(例2)
滅菌温度：135℃	滅菌温度：132℃
滅菌時間：6分間	滅菌時間：10分間
滅菌圧力： 196.1kPa	滅菌圧力： 196.1kPa
乾燥：送風乾燥	乾燥：自然乾燥

△ 注意

- ・必ずご使用の滅菌器の取扱説明書をよくお読みください。
- ・高温乾燥は行わないでください。
- ・先端ミラーの汚れを残したまま滅菌を行うと汚れがミラー表面に焼き付き普通の清掃では落ちなくなる場合があります。
- ・135℃を超える滅菌は行わないでください。
- ・乾燥工程は中高温(135℃以上)になるので、乾燥工程は行わないでください。

4. 超音波洗浄の禁止

△ 注意

超音波洗浄器を使用しますとハンドピース表面が変質（割れ、剥がれ）しますので使用しないでください。

5. エタノールについて

△ 注意

エタノールは皮膚を乾燥させますので保護手袋を使用してください。

6. その他

ハンドピースのオプション「90ヘッド」についても同様の方法で清掃してください。

『先端ミラーの清掃』，『ハンドピースの消毒』は裏面になります。

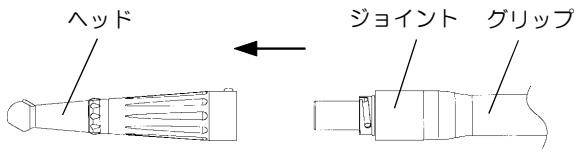
YOSHIDA

7. お手入れ方法

7-1. 先端ミラーの清掃

① 『ヘッドを外す』

ヘッドを90° ひねりジョイントより取り外します。

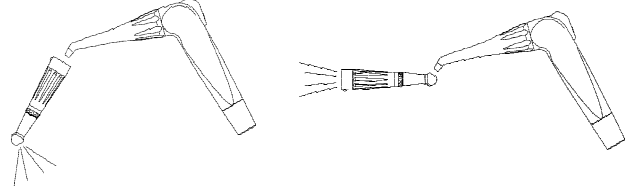


⚠ 注意

グリップを持ってヘッドを外さないでください。グリップを持ってヘッドを外すと、ジョイント部分も同時に緩み、光軸がずれる可能性があるため、ヘッドを外す場合は必ずジョイントを持って外してください。

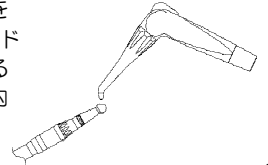
② 『ホコリやゴミを吹き飛ばす・洗い流す』

絵のようにシリンジでヘッドの先端側（または逆側）からスプレーし、おおまかな汚れを落とします。



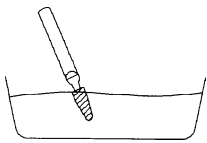
⚠ 注意

シリンジを使用する場合は必ずヘッドをジョイントから外してください。ヘッドを取らずにハンドピースのまま清掃すると内部まで水が流れ込みハンドピース内部のレンズを破損します。



③ 『先端ミラーの清掃』

a. 洗浄液を用意しミラークリーナーチップのスポンジ部分に洗浄液を十分に浸す。

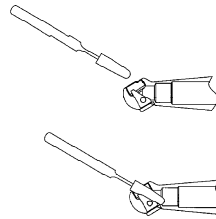


⚠ 注意

強く擦るとミラークリーナーチップの柄の部分（プラスチック）が出てしまいミラー表面をキズつけてしまいます。

b. ヘッド先端からミラークリーナーチップを挿入し、なでるように動かす。

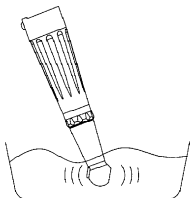
ミラークリーナーチップを前後に動かしミラー表面をなでるように動かして汚れを浮かせます。



⚠ 注意

強く擦るとミラークリーナーチップの柄の部分（プラスチック）が出てしまいミラー表面をキズつけてしまいます。

c. ヘッドを水で濯ぐ。



「b.」で浮かせた汚れを水で洗い流します。十分に濯いでください。②の方法でも可能です。

d. 汚れを再度確認する。

先端ミラーに汚れが残っているようであれば③を繰り返して行ってください。

⚠ 注意

汚れが落ちないからといってミラー表面を強く擦ることは避けてください。強く擦るとミラー表面を傷つける原因となります。

e. ヘッドを洗浄液で仕上げ濯ぎをし、乾燥させる。

洗浄液で十分に濯ぎます。その後乾燥を十分行ってください。方法は②と同じです。エアーのみで行ってください。水やスプレーは使用しないでください。

⚠ 注意

十分な乾燥が行われていないと残った水分が原因でハンドピース内部のレンズを損傷する恐れがあります。

⚠ 注意

清掃の際にピンセットなどの先端がとがったものは使用しないでください。ミラー表面をキズつける原因となります。



④ 『ヘッドを取り付ける』

清掃が終わりましたらヘッドをジョイントに取り付けます。

7-2. ハンドピースの消毒

ハンドピースの表面を消毒液で拭いてください。

文書番号 M3取05-004

YOSHIDA